

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市旭温泉あさひ荘
指定管理者	名 称 : 旭温泉旅館組合
	代 表 者 : 組合長 西田 恭志
	住 所 : 浜田市旭町木田 952 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営協定書、実績報告書、指定管理者へのヒアリングにより別途「指定管理者モニタリングチェックシート」用いて検証しました。 具体的な業務の履行状況についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を掲載しました。
担当部署 (問合せ先)	部 署 名 : 旭支所 産業建設課 産業振興係
	電話番号 : 0855-45-1437
	E-mail : a-sangyou@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

平成 26 年 8 月 1 日から指定管理（平成 29 年 3 月までの 2 年 8 ヶ月）を開始しました。リニューアルオープンしてからの平成 26 年度における 2 度にわたるレジオネラ菌の発生については、原因究明、設備の改修を行い、平成 27 年 5 月半ばから営業を再開することとなりました。

チップ価格の高騰により、経営的にきびしい状況にありながら、営業努力で経営を維持する努力をしてられました。総合的に評価し、良好であったと判断します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

チップボイラの稼働に関しては、チップの品質維持とチップボイラの運転方法に留意し、煙の発生を防ぐことで、環境にやさしい設備として認知されることを目指してもらいたいと考えます。

旭温泉の情報発信の拠点として、旭温泉全体の観光資源や特産品の情報をタイムリーに発信することにおいて SNS を利用し情報発信を積極的に行っており、接客マナーの向上や自主事業の実施、情報発信により、更なる集客を期待します。

自主事業については、今後は、事業の拡充にあわせ、利用客が少しでもくつろげ、癒されるための工夫や対応が求められます。

I 基本的な考え方
<p>①目的、公平性、効果等への所見</p> <p>あさひ荘は、地域振興のシンボリック的存在であり、旭温泉全体の活性化を推進するために、リニューアルオープンを契機に指定管理施設とすることとし、地元旅館組合を指定管理者として指名して管理運営を行っています。</p> <p>憩いの場及び交流の場としてより多くの市民が利用できるよう、また交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、積極的に PR を行い、旭温泉の情報発信源としての機能を発揮していると認められます。</p>
II 業務内容
<p>①事業への具体的取組み方について</p> <p>自主事業では回数券、定期券方式を取り入れ、また、旭温泉全体の集客数の底上げを図るために SNS による PR 等、積極的に宣伝活動に取り組んでいると認められます。</p> <p>また、寒波による断水等で困っている市民のため利用時間を変更するなど、利用者の声を聞き、地元で親しまれる旭温泉となるよう努めています。</p>
<p>②施設の運営体制や組織について</p> <p>職員 3 人（館長（正規雇用職員）1 人、パート 2 人）で運営しています。人員不足を人材でカバーしていると見受けられますが、チップボイラの稼働に関し、管理上の専門的な知識を全員で共有する必要があります。</p>
<p>③適切な事務や経理について</p> <p>施設管理者により、条例、規則等の法令を遵守し、適切に処理されています。</p>
<p>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>緊急連絡網が整備されており適正と認められます。</p> <p>個人情報の管理についても、適正に管理されています。</p> <p>火災や入浴客の緊急時への対応については、消防署の指導を仰ぎ研修も実施しています。</p>
<p>⑤その他業務内容について</p> <p>利用者増を図るため、会員制を導入し割引を行っています。</p> <p>また、気軽に参加できるウォーキングや、フリーマーケット等を企画開催しています。地区内の他のイベントへも協賛するなど集客の増大に努めています。</p>

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	旭温泉あさひ荘		
所在地	浜田市旭町木田 954 番地 3		
開設年月	昭和 52 年 6 月（平成 26 年 8 月リニューアル）		
設置条例	浜田市旭温泉あさひ荘条例		
設置目的	旭温泉を活用し、憩いの場及び交流の場を提供することにより、市民の心身の健康の増進を図るとともに、交流人口の拡大による地域経済の活性化に寄与するため。		
施設の概要	敷地面積	2,930.94 m ²	
	延床面積	390.29 m ²	
	施設内容	公衆浴場（本館） 休憩棟、渡り廊下 駐輪場 木質チップボイラ及び附属施設	
	事業内容	公衆浴場の提供 休憩の場の提供 市の観光資源、特産品等に関する情報の提供	

2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	137 日	310 日	278 日
開館時間	9:00~20:00	9:00~20:00	9:00~20:00

3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	11,058 人	22,000 人	17,396 人
利用料金収入	4,387,822 円	7,714,000 円	6,699,960 円

4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
収入			
利用料金収入	4,387,822	7,714,000	6,699,960
指定管理料	2,400,000	3,600,000	3,600,000
入浴割引	▲546,804	▲900,000	▲1,229,400
使用料	41,550	0	0
物販収入	276,250	350,000	435,296
雑収入	346,995	230,000	688,883
前年度繰越金		▲19,022	▲19,022
収入計	6,905,813	10,974,978	10,175,717
支出			
人件費	2,487,536	3,595,000	4,052,674
給与	2,434,196	3,450,000	3,994,101
社会保険料	43,940	145,000	22,053
福利厚生費	9,400	0	36,520
管理費	4,437,299	7,398,000	6,126,328
接待交際費	3,901	0	11,000
消耗品費	407,964	550,000	727,890
燃料費	1,098,314	2,524,000	1,541,979
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	1,337,776	1,902,000	1,868,518
修繕料	326,744	0	131,868
通信運搬費	26,726	50,000	75,044
広告料	79,920	200,000	212,306
手数料	35,014	35,000	79,291
保険料	44,300	45,000	49,570
委託料	237,600	1,054,000	295,704
使用料及び賃借料	292,672	150,000	151,284
物販仕入	474,368	800,000	759,874
租税公課	72,000	88,000	222,000
支出計	6,924,835	10,993,000	10,179,002
収支差引	▲19,022	▲18,022	▲3,285